



平成29年11月6日

各位

上場会社名 ダイコク電機株式会社
 代表者 代表取締役社長 根本 弘
 (コード番号 6430)
 問合せ先責任者 取締役管理統括部長 栢森 啓
 (TEL 052-581-7111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	100	100	50	3.38
今回修正予想(B)	18,000	375	490	296	20.03
増減額(B-A)	△1,000	275	390	246	
増減率(%)	△5.3	275.0	390.0	492.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	20,187	605	706	329	22.27

修正の理由

当社グループが携わるパチンコ業界におきましては、平成29年9月4日に「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則及び遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則の一部を改正する規則」(施行期日 平成30年2月1日)が公布されたことによる今後の対応など、先行き不透明な状況が継続するなか、新規出店の大幅な減少や、既存店の設備投資に対して慎重な姿勢が継続したことから、情報システム事業の製品販売が苦戦を強いられたことで、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

利益面におきましては、情報システム事業の販売促進費及び広告宣伝費の減少や、制御システム事業の研究開発費の減少、平成27年4月14日付けで発生した、取引先遊技機メーカーの破産手続きが平成29年7月7日付けで終結決定したことに伴う、貸倒引当金の戻し入れをしたことなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表予想を上回る見込みとなりました。

(通期連結業績予想について)

平成30年3月期通期連結業績予想におきましては、前回発表予想から修正しておりません。パチンコホールの周辺設備への投資意欲の低下は継続しており、引き続き厳しい市場環境が予想されますが、提案力強化に努め、通期業績予想達成に向けて取組んでまいります。今後修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

(業績予想に関する注意事項)

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上